

開講科目名 Course	経済法研究（B） / Competition Law（B）
時間割コード Course Code	13130
開講所属 Course Offered by	法学研究科修士課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2021年度 / Academic Year 後期
曜限 Day, Period	木 / Thu 5
開講区分 semester offered	後期 / .
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2,3,4
主担当教員 Main Instructor	高橋 省三
科目区分 Course Group	企業関係法科目群
教室 Classroom	
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	高橋 省三（法学部）
授業の目標	
授業の概要	<p>【授業の目標】 我が国の経済システムの基幹である独占禁止法の理念・規制内容を理解し、説明する能力を習得する。 企業経営における独占禁止法遵守の重要性とそのあり方を理解する。 競争という概念を通じて経済社会を観る目を養う。</p> <p>【授業の概要】 (前期と同様)</p> <p>【評価方法】 授業での発言など授業への貢献度（20％）、随時行う小テスト（30％）、期中・期末レポート（50％）</p> <p>【授業計画】 後期は、景品表示法の規制、私的独占行為の規制を学び、その後様々な論点ごとに問題点を検討・学習する。</p> <p>第1回 景品表示法 (1) 基本的考え方 / 規制の全体像 第2回 景品表示法 (2) 優良誤認表示の規制 第3回 景品表示法 (3) 有利誤認表示の規制 第4回 景品表示法 (4) 不当表示規制の現代的課題 第5回 私的独占 総論 第6回 私的独占 違反事例の検討 第7回 税法と独占禁止法 第8回 知的財産権と独占禁止法 第9回 政府規制と独占禁止法 第10回 自由業と独占禁止法 第11回 協同組合と独占禁止法 第12回 社会公共目的の実現と独占禁止法 第13回 独占禁止法の事件審査手続 第14回 独占禁止法違反に対する制裁（課徴金・刑事罰・損害賠償） 第15回 企業経営と独占禁止法</p>
評価方法	
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	
授業計画	

テキスト	「はじめて学ぶ独占禁止法（第3版）」（商事法務）
参考書	講義の中で紹介します。
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授業	
担当教員の実務経験を活かした授業の内容	
質問への対応方法	
フィードバックの方法	
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	
使用言語	
SDGs 17の目標（1～10）	
SDGs 17の目標（11～17）	